



緩和・在宅ケアの専門性を高める

宮城在宅・緩和ケア 包括教育プログラム

緩和医療学会認定医と在宅医療連合学会専門医を最短で取得

プログラム概要

研修スケジュール

開始日より最短18ヶ月～ご希望により応相談

エントリー期間

随時

応募資格・条件

臨床研修を含め5年以上の医師経験を有する方
※各資格の受検資格は学会の資格申請条件による

お問合せ方法

事務局宛にメールにて、氏名、略歴、研修開始希望時期を添えてお問い合わせください。

E - m a i l

kensyu-yamatodr@yamato-clinic.org

目指せる資格

日本緩和医療学会認定 認定医・専門医
日本在宅医療連合学会認定 専門医

はじめに

「病気だけではなく、患者さんの生活全体をケアする」という技術には正答がなく、求められるケアの形は、患者さんの生活スタイルや嗜好、今後の人生をどう生きたいかという希望、それを支えるご家族や介護環境によって異なります。

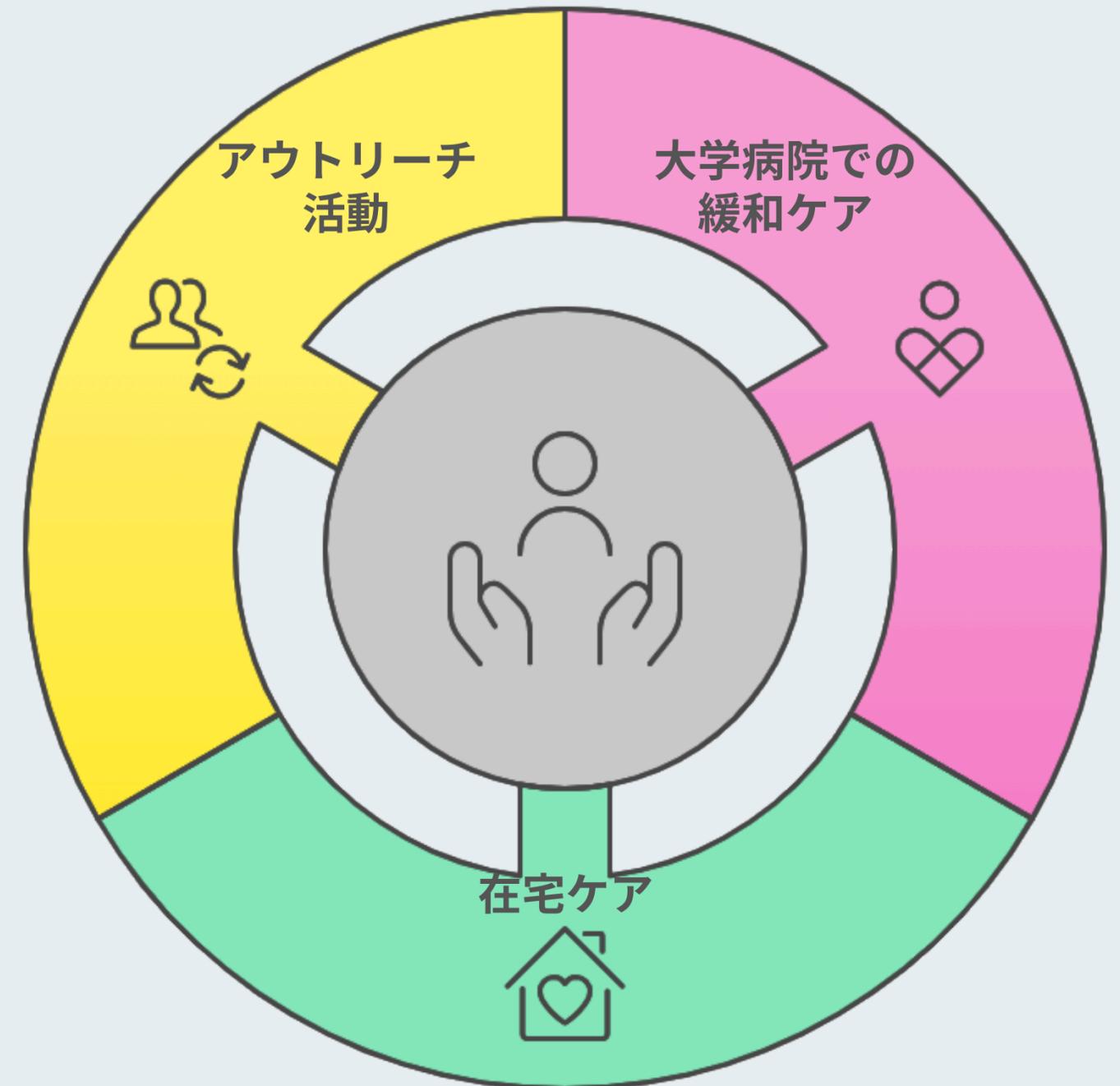
本プログラムは、病院完結型の緩和ケアや研究活動のほか地域でのアウトリーチ活動を実践してきた東北大学緩和医療学分野、在宅緩和ケアを専門としている岡部医院 仙台、宮城県を中心に在宅診療専門診療所を運営している医療法人社団やまとが共同で行っています。

宮城県内の緩和医療・在宅医療を牽引する三者が、それぞれの特性や得意分野を活かした教育の場を提供することで、地域での活躍を志す医師の育成と成長を促進していきたいと考えています。



プログラムの特徴

- 大学病院で専門的な緩和ケアを学べる
- 最短18ヶ月で、日本在宅連合学会専門医、および日本緩和医療学会認定医の取得を目指す！
(日本緩和医療学会専門医の取得を目指す場合は最短3年間)
- 在宅緩和ケア専門診療所と幅広い疾患に対応する在宅診療専門診療所の両方で訪問診療を経験できる
- 研修スケジュールは本人が学びたい内容にカスタマイズ可！



研修期間・ローテーションの例

※実際のスケジュールは、応募者の経験や希望を伺ったうえでご提案いたします

1年目：東北大学緩和医療科からスタート（週1回、岡部医院仙台、もしくはやまと在宅診療所にて外勤）

2年目：やまと在宅診療所（外勤継続可能）

緩和医療認定医と在宅医療専門医の受験資格と、両分野の基礎を固めたい方にお勧め。

研修プログラム修了後（3年目）夏

在宅医療専門面接試験・結果発表

2年目 冬

在宅医療専門医受験申請
緩和医療認定医結果発表

研修プログラム修了後（3年目）春

在宅医療専門筆記試験

2年目 夏

緩和医療認定医受検申請～受験

2年目 在宅医療研修
（12ヶ月間）

やまと在宅で在宅医療研修
（週1回の外勤継続可能）

1年目 緩和医療研修
（12ヶ月間）

東北大学病院緩和医療科で研修（週4日）
外勤は岡部医院（週1日）

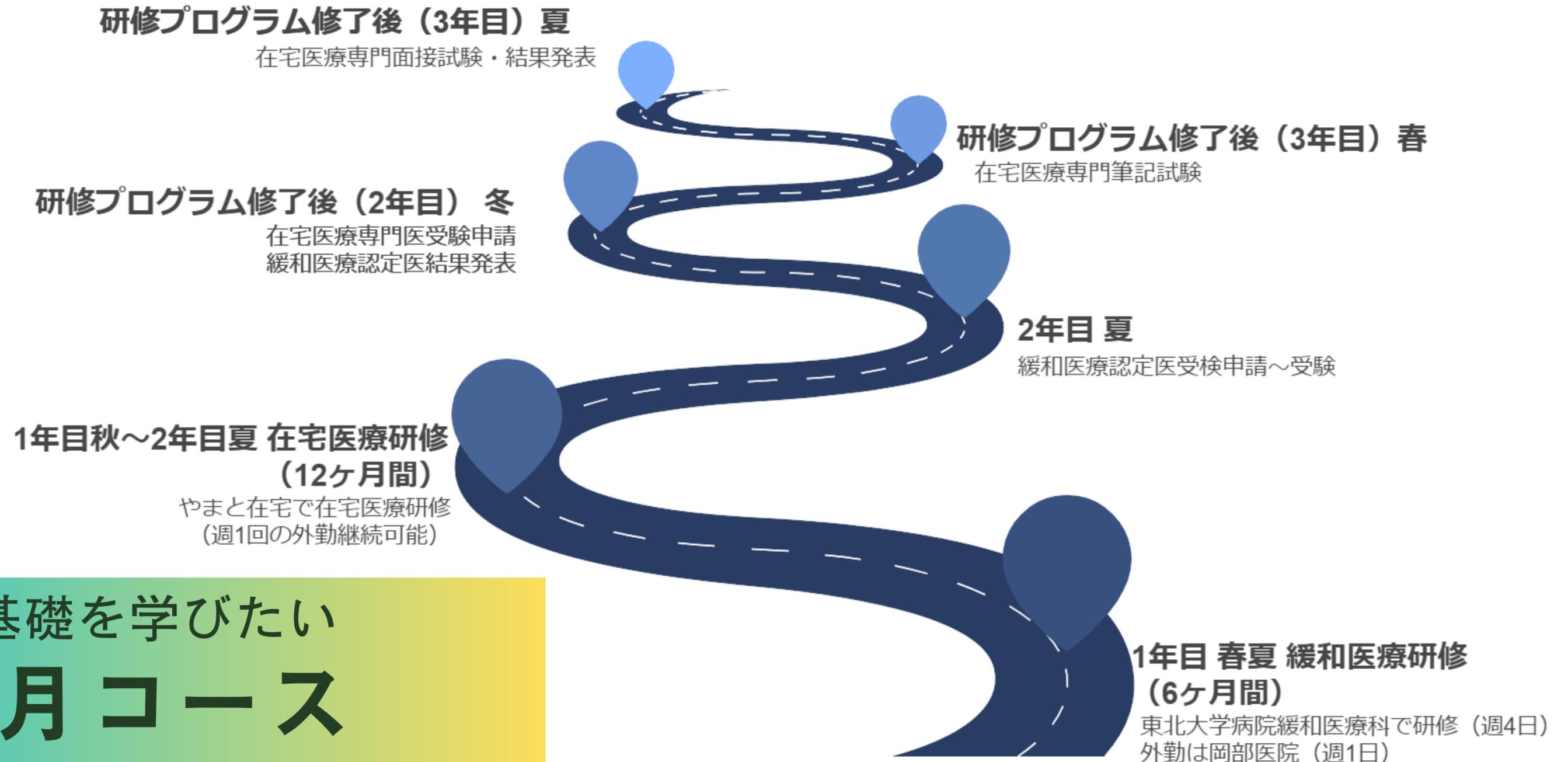
基礎を固めたい

24ヶ月コース

1年目前半：東北大学緩和医療科からスタート（週1回、岡部医院仙台、もしくはやまと在宅診療所にて外勤）

1年目後半以降：やまと在宅診療所（外勤継続可能）

緩和医療認定医と在宅医療専門医の受験資格を最低限の期間で得られる。緩和医療や在宅医療経験者にお勧め。



最短で基礎を学びたい
18ヶ月コース

1年目：東北大学緩和医療科からスタート（週1回、岡部医院仙台、もしくはやまと在宅診療所にて外勤）

2年目：やまと在宅診療所（外勤継続可能）

3年目：岡部医院仙台（もしくは、やまと在宅診療所名取）

研修プログラム修了後（4年目）夏

緩和医療専門医受検申請
在宅医療専門面接試験・結果発表

研修プログラム修了後（4年目）春

在宅医療専門筆記試験

3年目 冬

在宅医療専門医受験申請

3年目 緩和医療研修

（12ヶ月間）

やまと在宅で緩和医療研修

2年目 在宅医療研修

（12ヶ月間）

やまと在宅で在宅医療研修
岡部医院で週1回の外勤

1年目 緩和医療研修

（12ヶ月間）

東北大学病院緩和医療科で研修（週4日）
外勤は岡部医院（週1日）

緩和医療専門医を取得したい！

36ヶ月コース

指導医・先輩メッセージ

指導医メッセージ

東北大学大学院 医学系研究科
緩和医療学分野 教授 井上 彰



当院は全国でも数少ない緩和ケア病棟を有する大学病院であり、他科入院中の患者さんに対処する緩和ケアチームや緩和ケア外来の活動も盛んです。教育機関らしく、多職種の特門家から学べる機会が多く、緩和ケアに関しても経験豊富なスタッフと議論を重ねることで、多面的な見方を学ぶことができます。多くの方の研修をお待ちしています！

指導医メッセージ

医療法人社団 爽秋会 理事長 兼
岡部医院仙台 院長 河原正典



このプログラムは皆さんの将来を束縛するようなものではありません。皆さんのやる気次第で、皆さんの将来の方向性をも含めて、各責任者が相談・支援することになるでしょう。そして、私はこのプログラムを終了した方々が、様々な地域やフィールドで活躍する姿を心から見たいと思っています。

指導医メッセージ

医療法人社団やまと 理事長 兼
一般財団法人やまとコミュニティホ
スピタル 理事長 田上佑輔



やまとは、志や思いを持つ医師が自分のやりたいことを実現できる環境・チームを目指しています。東北大学緩和医療学分野、岡部医院との連携ではお互いの強みを活かし、医師のやりたい事を叶えるだけではなく、キャリア形成への支援もしていきます。興味ある方からの連絡をお待ちしています。

先輩メッセージ

永島彩佳（2018年 医師免許取得）



1期生の永島です。かねてより緩和医療、在宅診療に興味があり、両者を学べる当プログラムに応募しました。私は当初24ヶ月間を予定していましたが、緩和専門医取得を目指すため、36ヶ月間に延長しました。1年目は大学病院で緩和ケアを体系的に学び、2年目からは在宅というフィールドで実践でき、日々成長を感じております。私自身、本プログラムに出会う前は、研修先に悩みました。同様の悩みを抱える方、関心のある方がいれば、ぜひ一度ご連絡ください！

よくあるご質問

1. 雇用形態はどうなりますか？

→各研修先と雇用契約を結んでいただきます。

研修スケジュールや組み合わせによっては出向契約が可能な場合もございます。

2. 当直はありますか？ある場合、何回程度ですか？

→全施設、当直はありませんが、夜間・休日の待機当番はございます。

回数はいずれの施設も、平日1回、休日1（-2回）です。

ご事情により待機が難しい場合はご相談ください。

3. 休みは取れますか？

→法定休暇のほか、有給休暇も事前申請で取得できます。

4. 給与を教えてください

→給与は各施設、臨床経験等によって異なります。

面談後、研修予定施設より個別にご案内いたします。

5. 勉強会や研修会はありますか？

→PEACE、SHARED、そのほか診療所内の勉強会や学会主催のものもあります。

在宅医療、緩和医療、社会福祉についてなど、様々なものがあります。

6. 修了後の進路はどうなりますか？

→自由です。研修施設で勤務を継続いただくこともできます。
また、キャリア選択の相談も気軽にさせていただきます。

7. この期間で確実に資格を取得できますか？

→期間は各認定資格の受験資格を得るために必要な期間をベースにしております。
期間以外の要件（学会への課題提出や学会発表等）を満たせなかった場合、
受検資格を得られないこともございます。
詳細は、各学会の要綱もご確認ください

【日本緩和医療学会認定医・専門医】

<https://www.jspm.ne.jp/specialistCertification/bylaws/index.html>

【在宅医療連合学会専門医】

<https://www.jahcm.org/system.html>

8. 在宅専門医のみ、または緩和認定医や専門医のみの取得も可能でしょうか？

→可能です。お問合せ時にご希望を添えてください。
研修開始後に取得したい資格が変わった場合なども、ご相談に応じます。



ご応募・お問合せ先

事務局宛にメールにて、氏名、略歴、研修開始希望時期を添えてお問い合わせください。

宮城在宅・緩和ケア包括教育プログラム事務局
kensyu-yamatodr@yamato-clinic.org